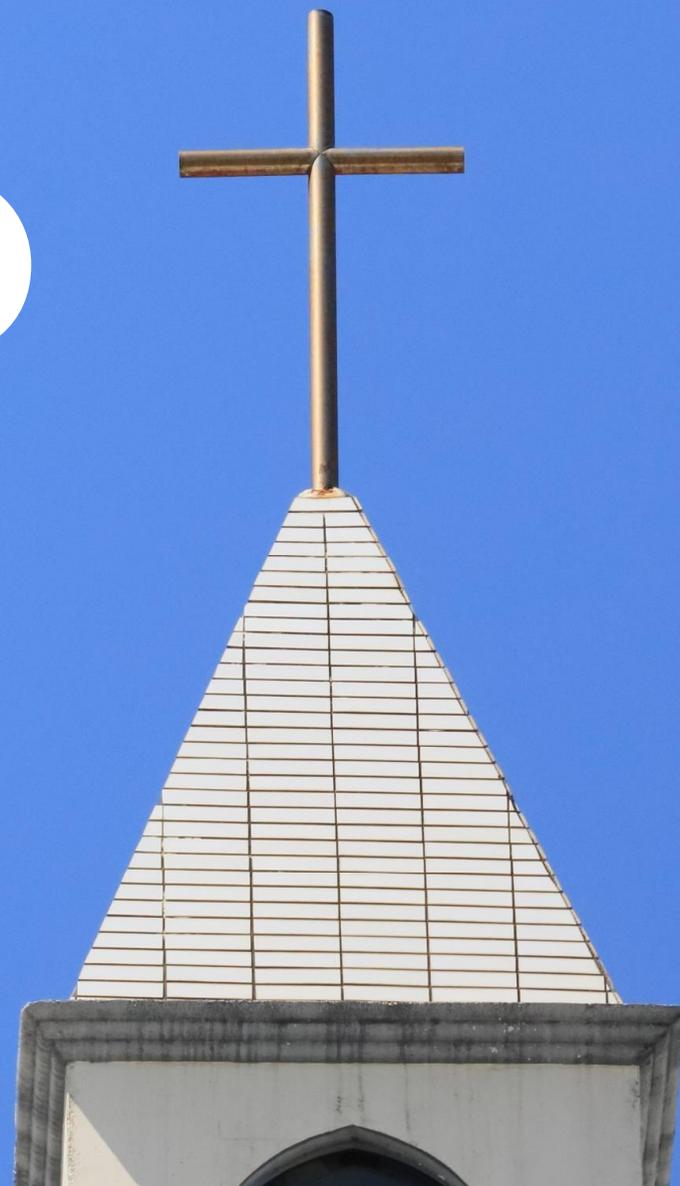


# 地域教会の 働きと使命

とことん聖書から考える

[Shikaoichurch.com](http://Shikaoichurch.com)



## アウトライン

- I. 教会とは？ 地域教会と普遍的教会
- II. 地域教会の形成
- III. 地域教会の組織 指導者・長老
- IV. 地域共同体としての地域教会
- V. 地域教会にある戦い
- VI. 地域教会の将来
- VII. 地域教会の使命



# 1. 教会とは？ 普遍的教会と地域教会

聖墳墓教会

# 教会・エクレシア

■ **教会** …エクレシア “集会、会衆”

この世から主に、“呼び出された会衆”

■ **エクレシア** …新約聖書では、全114回

福音書は、マタイに3回のみ。

使徒23回、Ⅰコリ22回、黙20回、Ⅱコリ9回、  
エペソ9回、ローマ5回、ペテロの手紙はなし。

※例外…(イスラエルの)荒野の集会(使7:38)

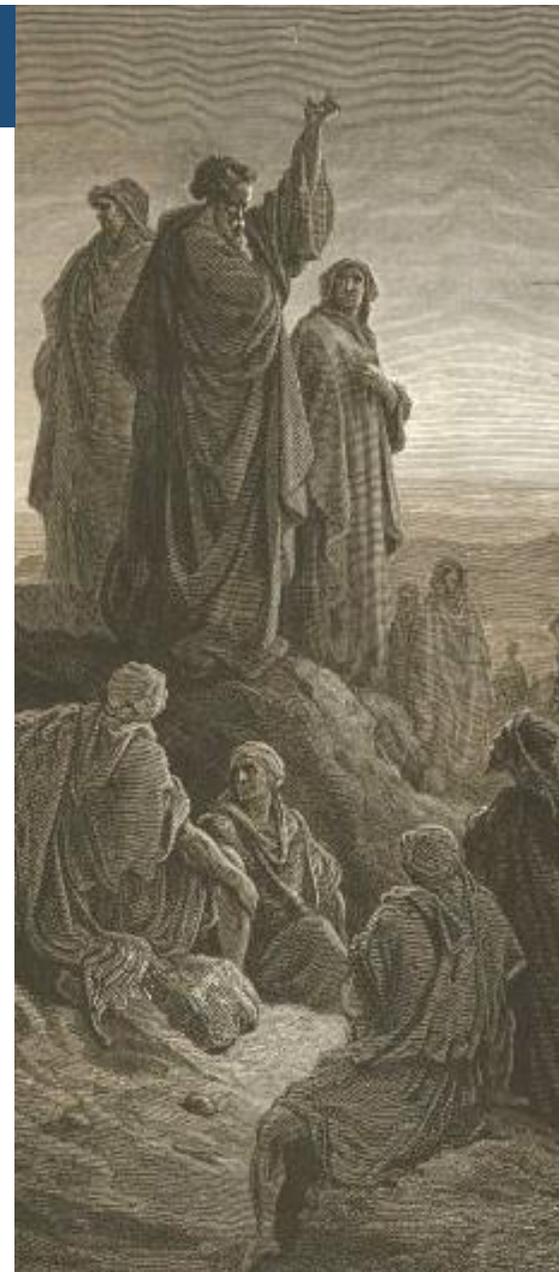


# 「教会」が指す二つの意味

① 普遍的教会 ……教会時代に福音を信じた  
真実の信者全員  
→ “目には見えない” 教会

② 地域教会 ……地上にある教会  
偽の信者も混在  
→ “目に見える” 教会

どちらを指すのかは、聖書の**文脈**で判断!!



## 聖霊のバプテスマ

Ⅰ コリ 12:13

「私たちはみな、ユダヤ人もギリシア人も、  
奴隷も自由人も、一つの御霊によってバプテ  
スマ\*を受けて、一つのからだ\*となりました。  
そして、みな一つの御霊を飲んだのです。」

■ “聖霊のバプテスマ”を受けて、  
“キリストの体・普遍的教会”の一員に!!

→信じて救われた瞬間、  
すべての信者に起こっていること!!  
(位置的真理)



すべての信者は  
キリストの体の一部

## 奥義としての教会

コロサイ1:25~26

私は神から委ねられた務めにしたがって、**教会**に仕える者となりました。あなたがたに神のことばを、すなわち、世々の昔から多くの世代にわたって隠されてきて、今は神の聖徒たちに明らかにされた**奥義**を、余すところなく伝えるためです。

この**奥義**が異邦人の間でどれほど栄光に富んだものであるか、神は聖徒たちに知らせたいと思われました。この**奥義**とは、あなたがたの中におられる**キリスト**、**栄光の望み**のことです。

キリストの体なる教会は

隠されていた奥義



# メシア以前の「神の国」

①永遠の王国 普遍的王国

②霊的な王国 (真の信者たち)

モーセ～ゼデキヤ  
③神政政治の王国

⑤メシア的王国・千年王国

イスラエルが約束のメシアを受け入れれば、神の国が、実現されるはずだった。

【地上での神の国】

『奥義としての「神の国」』 = 『教会』

①永遠の王国 普遍的王国

②靈的な王国 (真の信者たち)

⑤千年王国

新天新地

【地上での神の国】

モーセ～ゼデキヤ  
③神政政治の王国



④奥義としての王国

(恵みの時代 ÷ 教会時代)  
メシア拒否 ~ メシア受容  
聖霊降臨 ~ 携挙

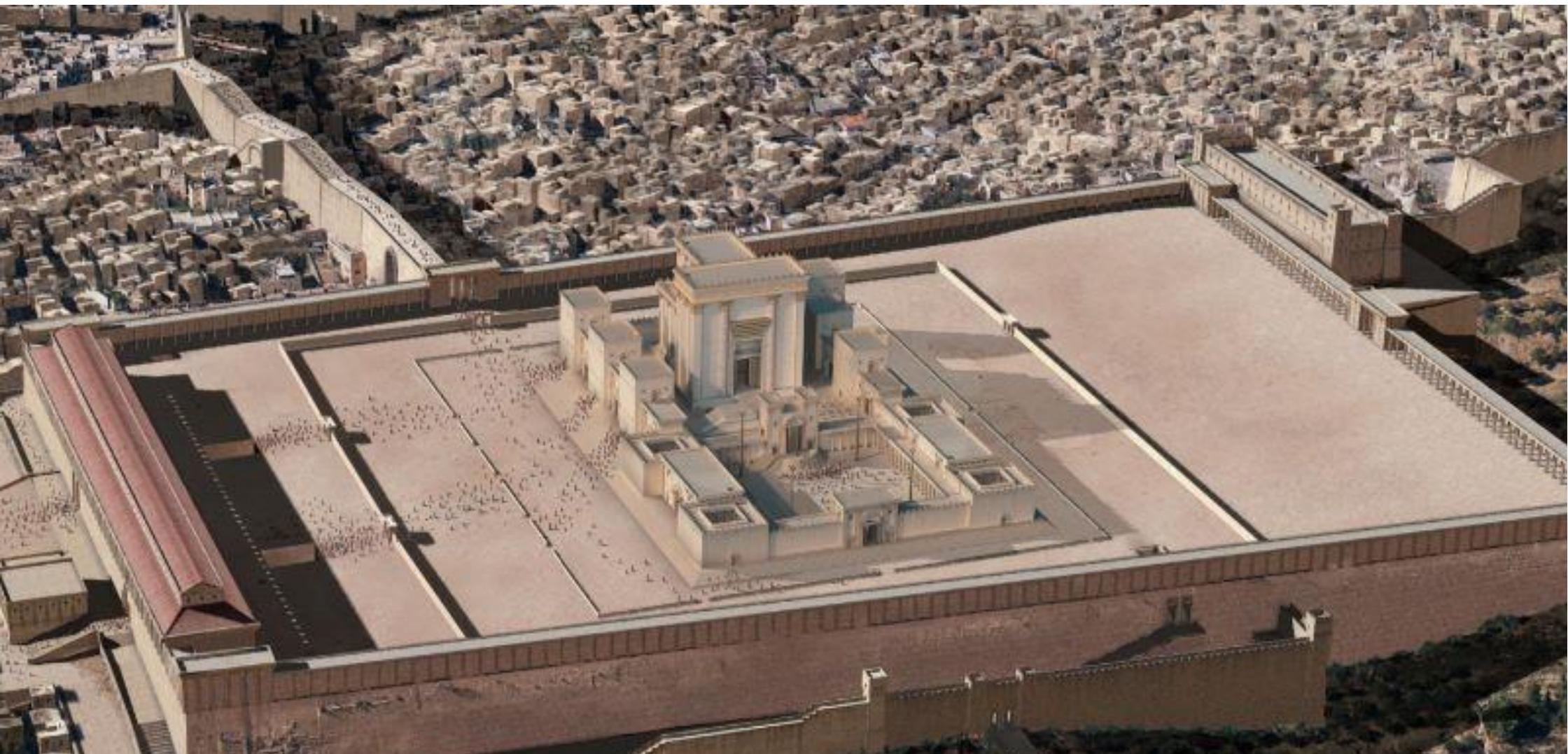
# 地域教会とは？

① **普遍的教会**は、キリストの体。一つだけ。  
携挙の時まで成長していく。

② **地域教会**は、諸教団、諸教派、無数にある。  
信仰者と不信仰者が混在。



地域教会とは？ 聖書から考えよう!!



## II. 地域教会の形成

## 教会誕生の約束

### ■メシア昇天前の最後の言葉 使徒1:4～8

「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた**父の約束**を待ちなさい。ヨハネは水でバプテスマを授けましたが、あなたがたは間もなく、**聖霊**によるバプテスマを授けられるからです。」

そこで使徒たちは、一緒に集まったとき、イエスに尋ねた。「主よ。イスラエルのために国を再興してくださるのは、この時なのですか。」イエスは彼らに言われた。「いつとか、どんな時とかいうことは、あなたがたの知るところではありません。それは、父がご自分の権威をもって定めておられることです。」

しかし、**聖霊**があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」

## 教会の誕生

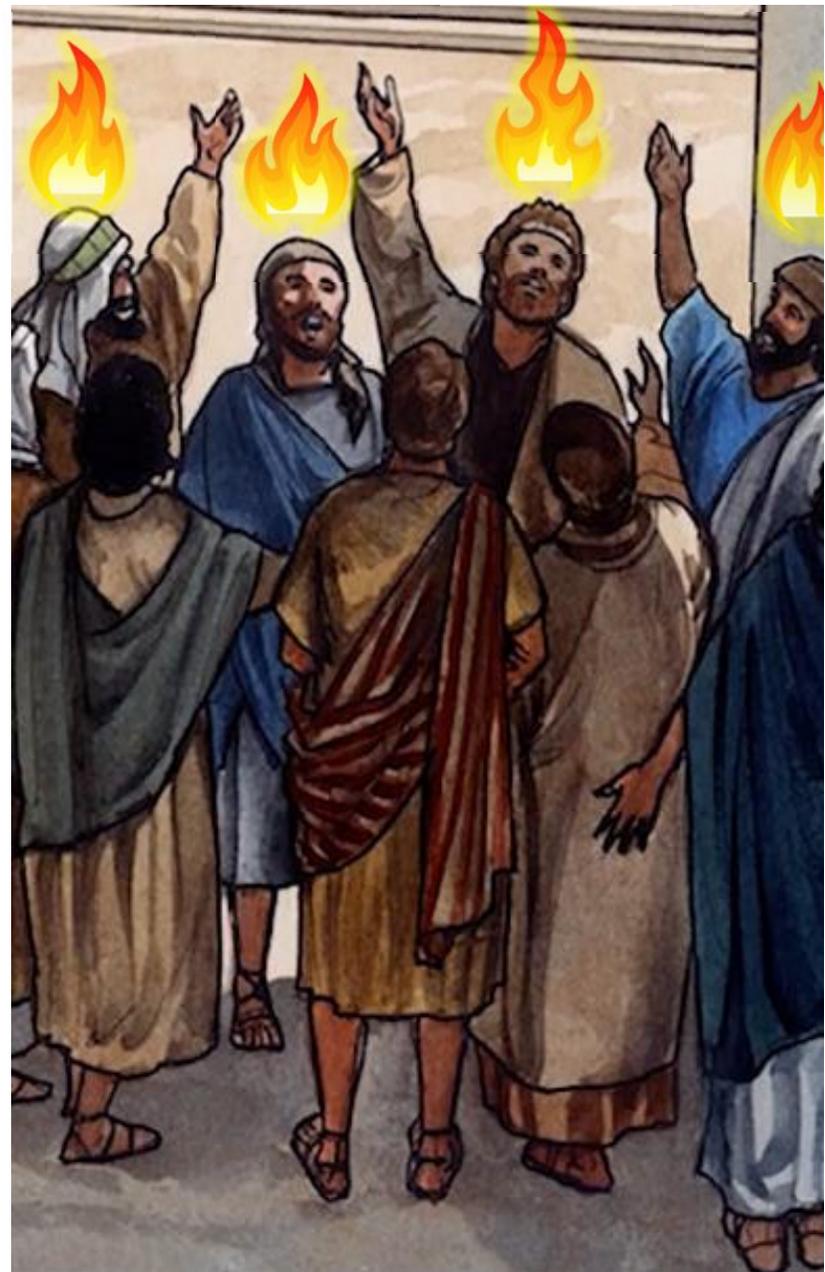
使徒2:1,4

五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。…すると、みなが**聖霊**に満たされ、**御霊**が話させてくださるとおりに、他国のことばで話しだした。

■ 主イエスの復活から50日後。

五旬節(ペンテコステ)のエルサレムで、弟子たちに**聖霊**が下った!!

**聖霊降臨により 「教会」が誕生!!**



## ■誕生直後の教会 使徒4:32～35

さて、信じた大勢の人々は心と意思を一つにして、だれ一人自分が所有しているものを自分のものと言わず、すべてを共有していた。

使徒たちは、主イエスの復活を大きな力をもって証しし、大きな恵みが彼ら全員の上にあった。彼らの中には、一人も乏しい者がいなかった。地所や家を所有している者はみな、それを売り、その代金を持って来て、使徒たちの足もとに置いた。その金が、必要に応じてそれぞれに分け与えられたのであった。

**最初は一致していた 普遍的教会と地域教会**

## 地域教会内の靈的戦いの始まり

■ 神を欺いたアナニアとサツピラ 使徒5:1～11

土地の売却金すべてをささげる → 一部を残しておいた

幼子の教会を破滅させる偽善。偽善者が教会指導者に!!  
→ 神の裁きで、即、絶命

**地域教会と普遍的教会の間に乖離が生じた!!**

## 次なる危機 ユダヤ人 VS 異邦人

■ 異邦人の百人隊長コルネリオのもとに使徒ペテロが派遣  
異邦人と食事を共にしたことが、エルサレムで問題に!!

【解決策】 …異邦人への聖霊降臨が証言。承認。

■ 第一回伝道旅行で、多くの異邦人が信仰に入った。

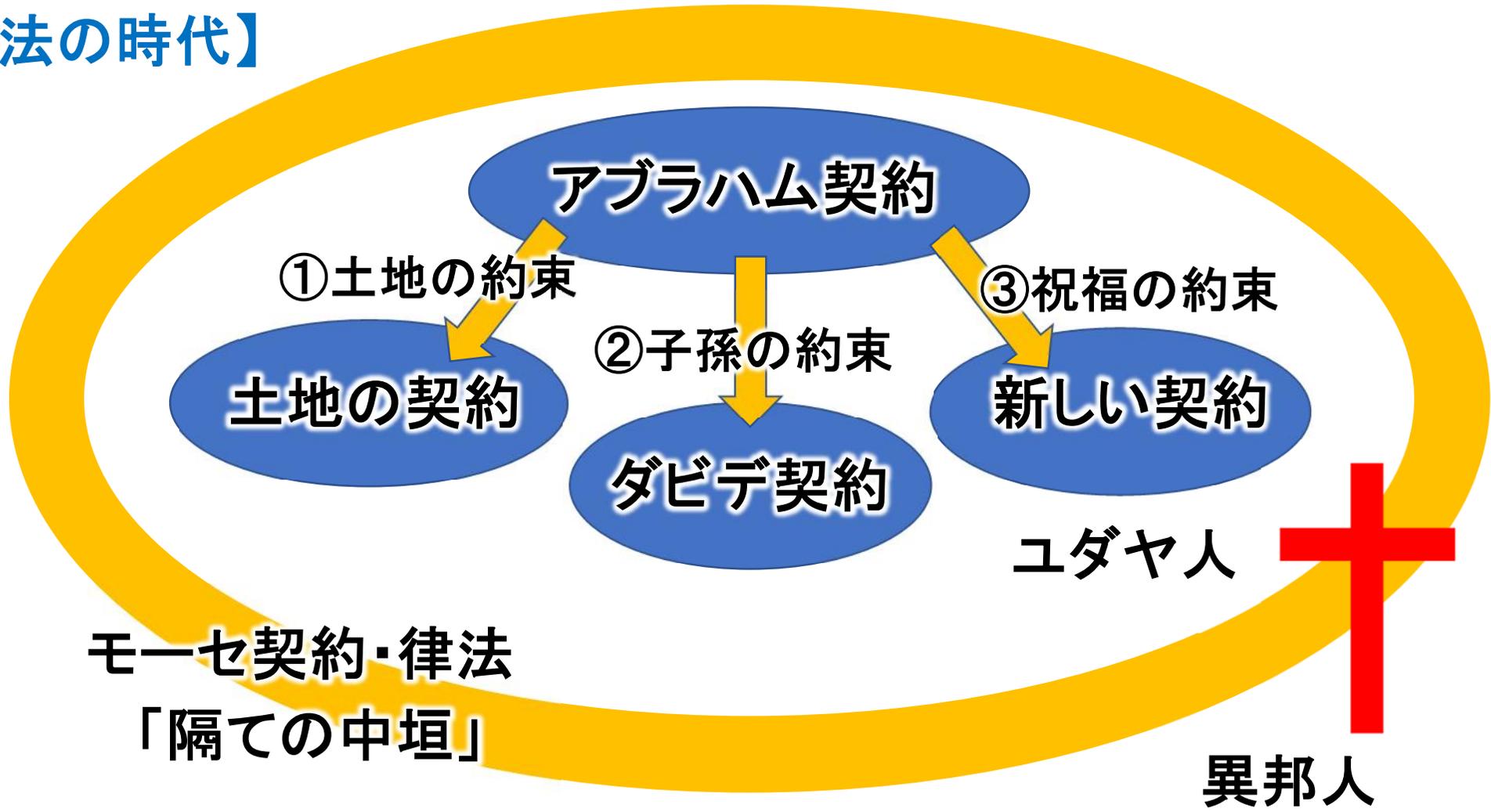
【解決策】 …福音信仰による救いの原則が異邦人に確認。

割礼、律法を守る義務は異邦人にはない。

**ユダヤ人信者と異邦人信者による教会が形成!!**

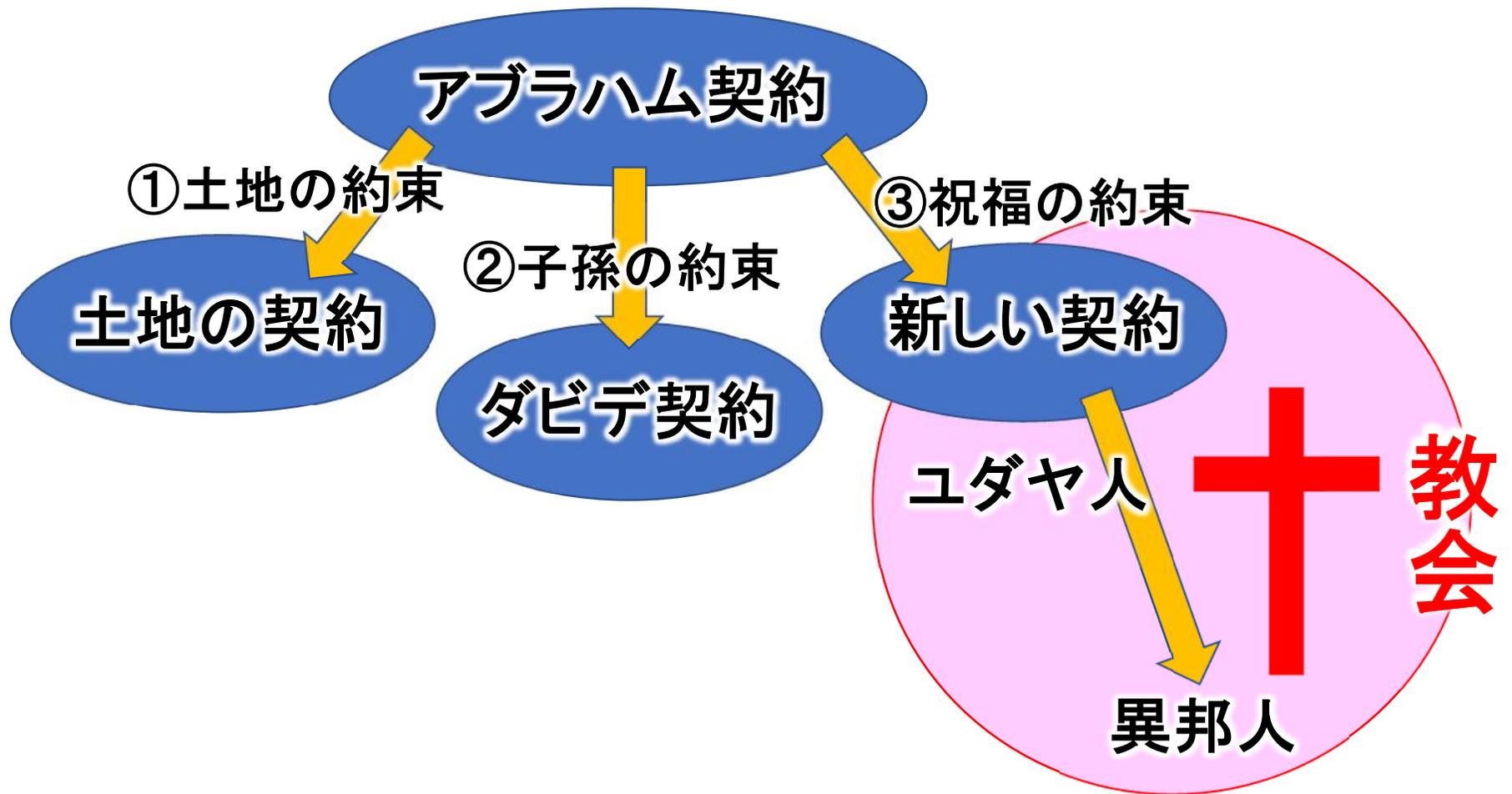
# ユダヤ人と異邦人

## 【律法の時代】



# ユダヤ人と異邦人

## 【教会の時代】



## ユダヤ人と異邦人による教会

エペソ2:13~16

しかし、かつては遠く離れていたあなたがた(異邦人)も、今ではキリスト・イエスにあって、キリストの血によって近い者となりました。

実に、キリストこそ私たちの平和です。キリストは私たち二つのものを一つにし、ご自分の肉において、**隔ての壁**である**敵意**を打ち壊し、様々な規定から成る戒めの**律法**を廃棄されました。こうしてキリストは、この二つをご自分において**新しい一人の人**に造り上げて平和を実現し、二つのものを**一つのからだ**として、十字架によって神と和解させ、**敵意**を十字架によって滅ぼされました。



壁/敵意 = 律法

キリストの体  
= 教会

## 地域教会で確認された原則

- ① 誕生間もなくは、普遍的教会と地域教会は一致。
- ② 地域教会が霊的戦いの最前線 → 内部に様々な問題が!!  
偽善者、ユダヤ人と離散のユダヤ人、ユダヤ人と異邦人。
- ③ 救いの原則 → ユダヤ人も異邦人も福音を信じて救われる

福音を信じたユダヤ人と異邦人による地域教会が各地に!!



### Ⅲ. 地域教会の組織

指導者・長老

## 地域教会の組織化の始まり

■ 地域教会が直面した課題・やもめに対する配給(使徒6章)  
ギリシャ語を使うユダヤ人(離散のユダヤ人)と  
ヘブル語を使うユダヤ人(生粋のユダヤ人)の軋轢

【解決策】 …ヘレニストから七人の実務の奉仕者を選出  
使徒たちは、みことばの奉仕に専念

問題解決のために、地域教会が組織化されていた

## 地域教会の指導者 長老

■ 地域教会は、当初から**長老**が指導

…“ユダヤの**長老**たち(使徒11:29~30)”

…“エルサレムの使徒や**長老**たち(使徒15:2)”

➡ 既存のユダヤ人の会堂(シナゴグ)に準ずる形

■ 第一回伝道旅行で、各地で**長老**を任命、地域教会が誕生。

「使14:23 また、彼らのために教会ごとに**長老**たちを選び、断食して祈った後、彼らをその信じている主にゆだねた。」

## 長老の任命・地域教会の誕生

■ 宣教の拡大と共に、各地で**長老**が立てられ、  
地域教会が誕生していった。

「使 20:17 パウロはミレトスからエペソに使いを送って、  
教会の**長老**たちを呼び寄せた。」 ➔伝道旅行の実

■ 各地に集っていたキリスト者たちの上に、  
**長老**たちが任命され、地域教会が誕生していった。

**按手された長老が置かれ、地域教会が誕生する**

## 長老への按手

■ **長老**は、使徒たち、**長老**たちの按手によって立てられた。

「1 テモ 4:14 **長老**たちによる按手を受けたとき、預言によって与えられた、あなたのうちにある賜物を軽んじてはいけません」

■ パウロの霊的の子であるテモテも、**長老**たちから按手。

→ **長老**たち(複数)からの按手が、聖書の原則

**長老**たちの按手によって、**長老**が立てられる

# 長老の条件

## ■長老の条件 テトス1:6~9

「長老は、非難されるどころがなく、一人の妻の夫であり、子どもたちも信者で、放蕩を責められたり、反抗的であったりしない」

「監督は神の家を管理する者として、非難されるところのない者であるべきです。わがままでなく、短気でなく、酒飲みでなく、乱暴でなく、不正な利を求めず、むしろ、人をよくもてなし、善を愛し、慎み深く、正しく、敬虔で、自制心があり、教えにかなった信頼すべきみことばを、しっかりと守っていなければなりません。」

## ■条件を満たすことが必要 | テモテ5:22

「だれにも性急に按手をしてはいけません。」

➔主イエスの教えを守り、自分自身と家庭をよく治めている。

## 長老の責務

### ■ I ペテロ5:2~3

「あなたがたのうちにいる、**神の羊の群れを牧しなさい**。強制されてではなく、神に従って自発的に、また卑しい利得を求めてではなく、心を込めて世話をしなさい。割り当てられている人たちを支配するのではなく、むしろ**群れの模範**となりなさい。」

### ■ I テモテ4:12,13,15~16

「ことば、態度、愛、信仰、純潔において信者の模範となりなさい。…私が行くまで、聖書の朗読と勧めと教えに専念しなさい。これらのことに心を砕き、ひたすら励みなさい。そうすれば、あなたの進歩はすべての人に明らかになるでしょう。自分自身にも、教えることにも、よく気をつけなさい。」

## 長老に対する信者の責務

### ■ 謙遜に従う | ペテ5:5

「長老たちに従いなさい。みな互いに謙遜を身に着けなさい。  
「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与えられる」のです。」

### ■ 経済的に支える 5:17

「よく指導している長老は、二倍の尊敬(報酬・新共)を受けるにふさわしいとしなさい。みことばと教えのために労苦している長老は特にそうです。」

※長老を訴える場合には、2~3人の証人が必要(1テモ5:19)

## 長老と信者の相互の関係性

- 支配関係ではなく、相互に仕え合う**愛の関係**（1ペテ5章）
  - ➔ 長老は、“支配するのではなく、群れの**模範**に”
  - ➔ 信者は、“互いに**謙遜**を身につける”
- 愛の関係は一方的、愛するだけで、愛させられない。
  - ➔ 長老は、信者を従わせられない
  - ➔ 信者も、長老を自分の思うようにはできない

## 長老についてのまとめ

- 長老の呼称は様々 …監督、教師、牧師、牧者
- 重要なのは ①権威 …複数の長老からの按手  
②人格的資質 ③働きの実質
- 信者の責務 …長老に謙遜に仕え、経済的に支える  
みことばを教える長老は、特に重要

※長老の資格、働きは、自給か専従かでは区別されない。



## IV. 地域共同体としての地域教会

## 地域教会の名称

- 「町の名+教会」 …エルサレム教会、アンテオケ教会  
エペソ教会、コリント教会…

エペソ教会 = “エペソの町の会衆(キリスト者たち)”

- 地域教会の名称は、シンプルなのが一番では？

例) 鹿追キリスト教会 鹿追にいるキリストの会衆

- その地域に住む兄弟姉妹と共に集い、礼拝する →原則

例) コリント在住のローマ教会信者など存在しなかった。

## 地域教会に属するということ

- コリント在住のローマ教会の信者など、元来存在しない。  
その地域に住む兄弟姉妹と共に集い、礼拝する → 原則
- 神の方法は、一人一人の信者を用いて福音を伝えること。  
→ あえて愚かな者、弱い者を用いられる(1コリ1:27)
- 福音宣教のために、主があなたをその地に置かれている。  
→ その地に置かれた兄弟姉妹と交わりの中で

## 教会に関する誤解① 二人、三人いれば教会？

「二人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中にいるのです。マタ 18:20」

- “二人、三人”は、必要な証人の数(申命記17:6、マタイ18:16)
- 聖書の信仰は、**共同体**の存在が大前提。→信仰共同・イスラエル
  - 教会は誕生当初から共同体。一人でも普遍的教会の一員だが、勝手に集って地域教会とはならない。
- 地域教会には、**按手された長老**が必要。
  - 長老が置かれた地域教会に、毎週集えない事情があっても、信者は、間接的にでも、長老の権威の下に身を置く必要が!!

## 教会に関する誤解② 普遍的という名の地域教会？

- 「カトリック」…「普遍的、共同」という意味。  
カトリックだけが普遍的教会という主張だが…？！
- 普遍的教会は、目には見えない。  
目に見える地上の教会は、すべて地域教会。
- どんなに巨大で、長い伝統を誇っても、一地域教会にすぎない。  
→「自分たちだけが正当な教会 = 普遍的教会」とは誰も言えない！！

## 地域教会の変遷

使徒1～19章

### ①エルサレム教会(最初の地域教会)

…70年のエルサレム陥落で消滅

### ②アンティオキア教会

…ディアスポラ(離散のユダヤ人)中心。  
多様な出自のリーダーたち

### ③エペソ教会

…伝道旅行で最長の滞在(2年以上)  
最大の成果



## 地域教会の変遷

使徒1～19章

### ④マケドニアの教会

…ピリピ、テサロニケ、

### ⑤コリントの教会

…異邦人中心の教会

### ⑥ローマの教会

…「使徒の働き」の終着点  
さらなる世界宣教へ



# 聖書に記録されたおもな地域教会

現存する地域教会はない!!

ローマ

ピリピ

ガラテヤ

コリント

エペソ

アンティオキア

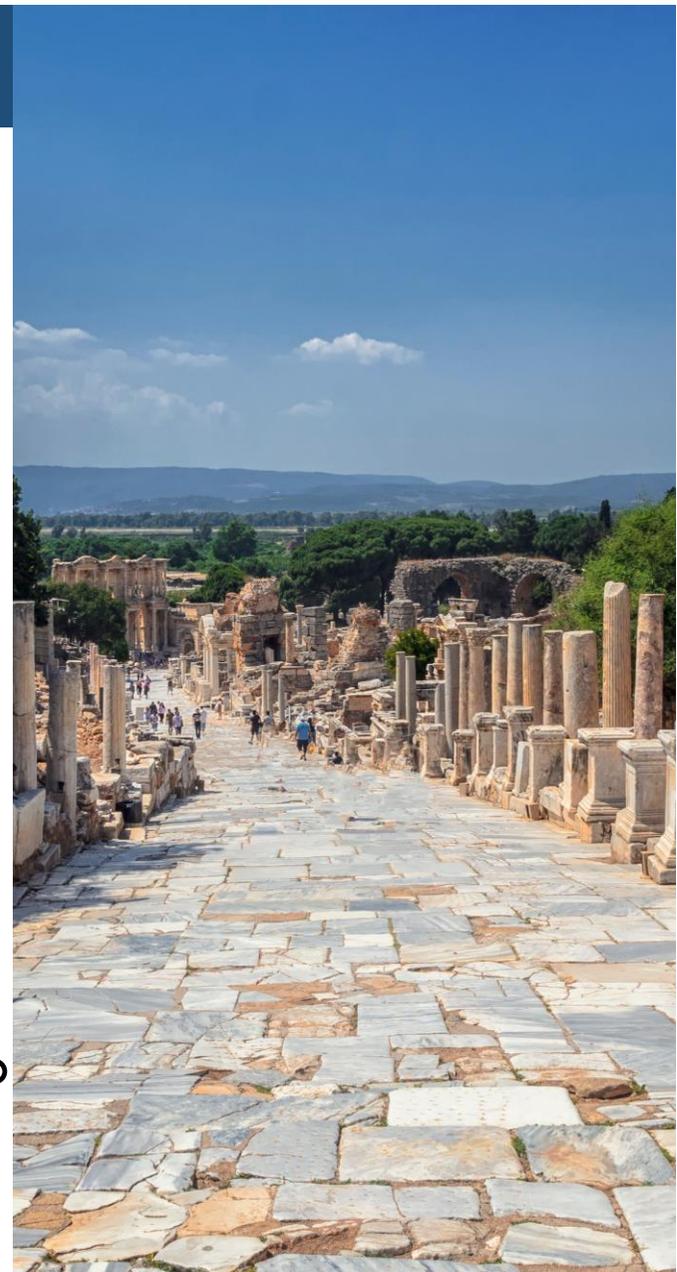
バビロン

エルサレム

中心となる地域教会は変遷 役目を終えた地域教会は消失

## 一つも残っていない地域教会

- 最初の地域教会・エルサレム教会は、70年のローマ陥落前に消失。
- 聖書に記された地域教会は、一つも現存していない。
  - ※ローマ教会も、迫害によって消滅。  
ローマ・カトリックは後代のもの
- 地域教会は、役目を終えればなくなる。  
→ 重要なのは、**普遍的教会の成長**





## V. 地域教会にある戦い

## 地域教会内の靈的戦いの始まり

- 神を欺いたアナニアとサツピラ 使徒5:1～11  
土地の売却金すべてをささげる → 一部を残しておいた  
幼子の教会を破滅させる偽善。偽善者が教会指導者に!!  
→ 神の裁きで、即、絶命
- 真の信者と偽善者の対立 → 地域教会の重大な課題に!!

靈的戦いの最前線として地域教会が浮き彫りに!!

## 教会への主イエスの警告

### ■ からし種、パン種のたとえ マタイ13:31~33

「天の御国はからし種に似ています。人はそれを取って畑に蒔きます。どんな種よりも小さいのですが、生長すると、どの野菜よりも大きくなって木となり、空の鳥が来て、その枝に巣を作るようになります。」

「天の御国はパン種に似ています。女の人がそれを取って三サトンの小麦粉の中に混ぜると、全体がふくらみます。」

■ 地域教会は大きくなるが、悪が棲み着く。

地域教会に、偽りの教えが入り込んで膨らむ。

## 偽善者の見分け方

### ■ 主イエスの警告 マタイ7:15～16

偽預言者たちに用心しなさい。彼らは羊の衣を着てあなたがたのところに来るが、内側は貪欲な狼です。

あなたがたは彼らを実によって見分けることになります。茨からぶどうが、あざみからいちじくが採れるでしょうか。

■ 偽の信者、偽善者は、言葉や態度では見分けられない。  
行いによって見分けることができる。

## 靈的戦いのただ中で記された、使徒たちの手紙

### ■ 地域教会を思う使徒パウロの苦しみ ガラテヤ4:19~20

「私の子どもたち。あなたがたのうちにキリストが形造られるまで、私は再びあなたがたのために産みの苦しみをしています。私は今、あなたがたと一緒にいて、口調を変えて話せたらと思います。あなたがたのことで私は途方に暮れているのです。」

### ■ 教理的逸脱、倫理的退廃、信仰の後退、指導者の離脱…。

使徒たちの手紙は、靈的戦いの渦中で、共に戦う地域教会の兄弟姉妹を慰め、励まし、時に戒めるべく、書かれた。

**地域教会には、絶え間ない靈的戦いがある**

## 靈的戦いに勝利するために

### ■ 神の武具 エペソ6:11

悪魔の策略に対して堅く立つことができるように、神のすべての武具を身に着けなさい。私たちの格闘は血肉に対するものではなく、支配、力、この暗闇の世界の支配者たち、また天上にいるもろもろの悪霊に対するものです。ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、一切を成し遂げて堅く立つことができるように、**神のすべての武具**を取りなさい。

**主の教えに聞き従い、聖霊の助けを得て、悪魔に対抗する**

## VI. 地域教会の将来



【パラダイス】

★終末MAP★

【新天新地】

【天上の礼拝】

【千年王国】

白い御座の裁き

【ゲヘナ(地獄)】

キリストの再臨

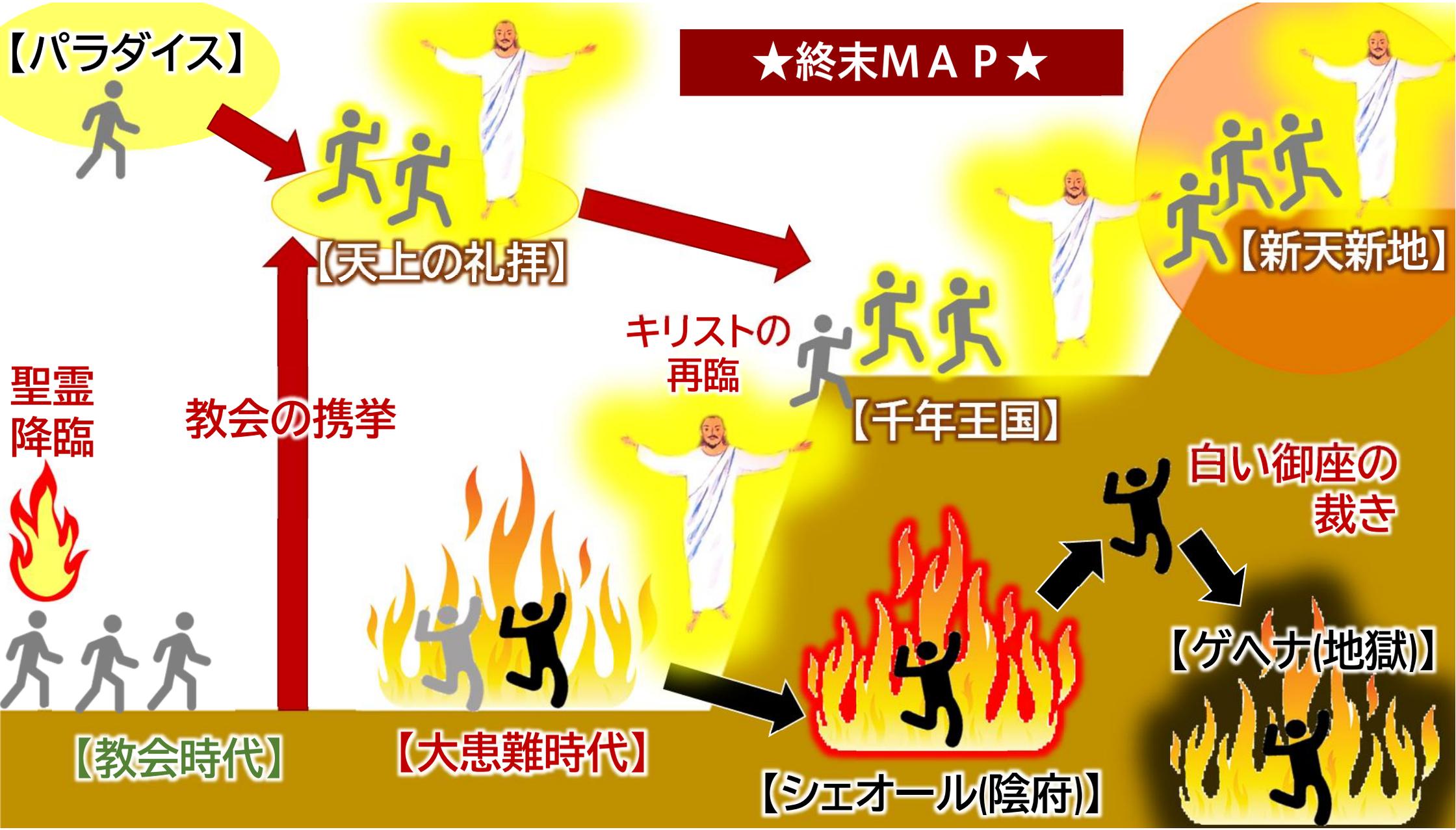
教会の携挙

聖霊降臨

【教会時代】

【大患難時代】

【シエオール(陰府)】



# 世の終わりが近づくほどに増す苦難

## ■ マタイ24:7~14

民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、あちこちで飢饉と地震が起こります。しかし、これらはすべて産みの苦しみの始まりなのです。

そのとき、人々はあなたがたを苦しみにあわせ、殺します。また、わたしの名のために、あなたがたはすべての国の人々に憎まれます。

そのとき多くの人がつまずき、互いに裏切り、憎み合います。また、偽預言者が大勢現れて、多くの人を惑わします。不法がはびこるので、多くの人の愛が冷えます。しかし、最後まで耐え忍ぶ人は救われます。

御国のこの福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての民族に証しされ、それから終わりが来ます。

## 地域教会の将来

- 世の終わりが近づくほど、地域教会の困難は増す。偽預言者や偽教師との戦いも激しさを増していく。
- 異邦人が満ちる時(ロマ11:25)、真の信者は携挙される。
- 大艱難時代に、最後にして最大の宣教が行われる。大迫害の末に、イスラエルが民族的回心。メシアが再臨。神の王国が建設。すべての信者が招き入れられる。

## VII. 地域教会の使命



## 大宣教命令に学ぶ地域教会の使命

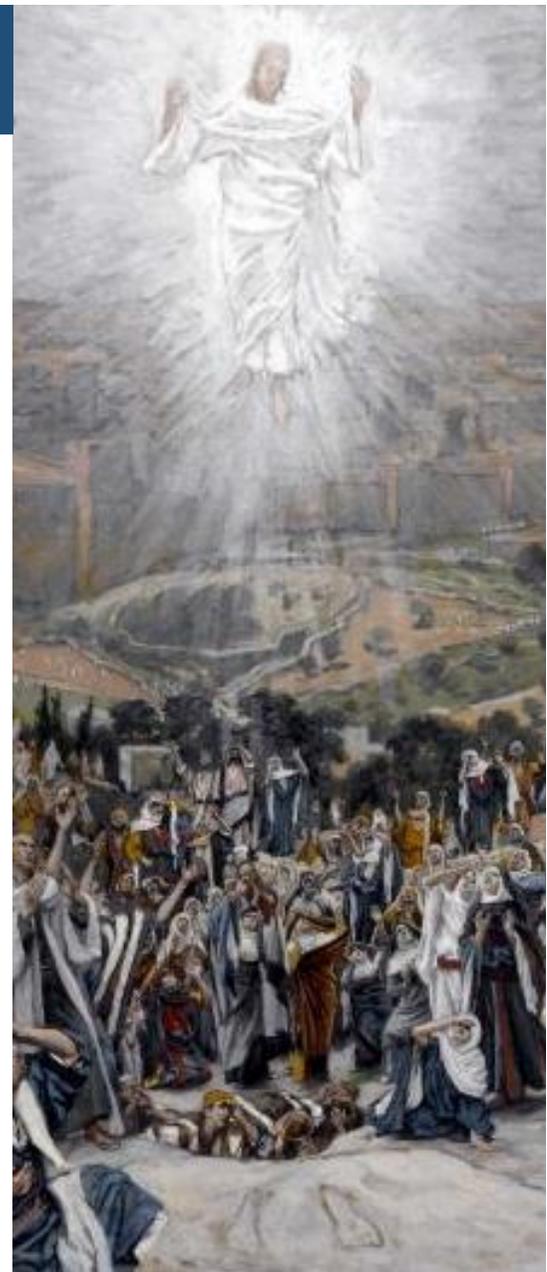
### ■ マタイ福音書28:18～20

「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。

ですから、あなたがたは **①行って**、あらゆる国の人々を **②弟子としなさい**。

父、子、聖霊の名において彼らに **③バプテスマを授け**、わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように **④教えなさい**。

見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」



# 大宣教命令に学ぶ教会の使命

■ 主イエスから、教会への4つの命令

- ① 行きなさい → 世に出て行く
- ② 弟子としなさい → 弟子として成長する
- ③ バプテスマしなさい → キリストに染まる
- ④ 教えなさい → キリストの全貌を教える

■ 逆のことを行っていないか？

- ① 教会堂に来なさい
- ② 弟子教育は、教職者や神学校にまかせなさい
- ③ この教会の会員になりなさい
- ④ 牧師だけに教えさせなさい

すべての  
信者への命令

私、あなたが  
遣わされる



# “キリストを教える” 地域教会の務め

使徒の働き

## ■エルサレム教会の働き

「そして毎日、宮や家々でイエスが**キリスト**であると**教え**、宣べ伝えることをやめなかった。使 5:42」

## ■アンティオキア教会の働き

「彼らは、まる一年の間教会に集い、大勢の人たちを**教えた**。弟子たちは、アンティオキアで初めて、**キリスト者**と呼ばれるようになった。使 11:26」

## ■ローマにおけるパウロの宣教

「少しもはばかりことなく、また妨げられることもなく、神の国を宣べ伝え、**主イエス・キリスト**のことを**教えた**。

使 28:31」

キリストを学び教えるのが  
地域教会・信者の使命

# 地域教会の必要を満たされる主

マタイ6:33

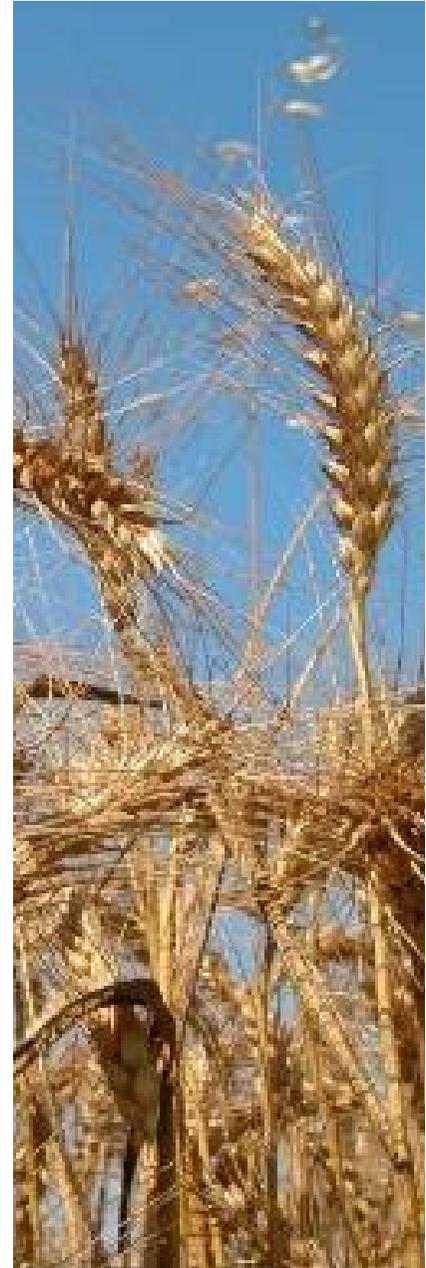
「まず**神の国**と**神の義**を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。」

## ■ 第一に求めるべきは、**神の国と神の義**

- **普遍的教会**の拡大・成長
- 再臨の主イエスがもたらす**神の王国**

## ■ 神の計画の全貌を理解し、再び来られる主を待ち望む

- ヘブル的視点に沿った聖書研究が必須
- 地域教会において、宣教のための必要は、すべて満たされていく!!



## 地域教会とは？ まとめ

### ① その地域に置かれたクリスチャンの会衆

→置かれた地域が、第一の宣教の現場

教会は共同体。地域教会に連なることが大前提

### ② 長老たちの按手を受けた長老たちが立てられている

→長老は模範となって信者を牧し、

信者は自発的に仕え、支える

### ③ 地域教会内には、本当は信じていない偽の信者もいる。

→地域教会自体が、霊的戦いの最前線。御言葉で戦う。

### ④ 地域教会は、普遍的教会の拡大、成長のためにある。

→地域教会は、役目を終えれば、消失しても構わない。

## ★ 地に遣わされた地域教会の一人として ★

■ 地域教会とは、私自身を含む、兄弟姉妹との交わり。  
置かれた地域で、福音宣教の使命が与えられている。

■ 欠けた土の器にすぎない私を用いられるのが主のご計画。  
主が、福音宣教という「愚かな」手段を選ばれた。

■ 集って安らぐこと以上に重要なのは、遣わされること。  
主が教会を散らされ、福音は世界に広がった。  
遣わされる者の必要を主が満たし、主が実りをもたらされる。

## 宣教のことばの愚かさを通して

### ■ コリント人への手紙第一 1:21

神の知恵により、この世は自分の知恵によって神を知ることがありませんでした。それゆえ神は、宣教のことばの愚かさを通して、信じる者を救うことにされたのです。

**誰にも言い訳の余地はない。福音を掲げて遣わされよう!!**

「<sup>てん</sup>天の<sup>とう</sup>お父さま。わたしは、あなたに<sup>そむ</sup>背き、<sup>つみ</sup>罪を<sup>かさ</sup>重ねてきました。  
<sup>ひび</sup>日々<sup>おか</sup>犯してしまう<sup>つみ</sup>罪をも<sup>こくはく</sup>告白します。この<sup>つみ</sup>罪をゆるしてください。

わたしは、<sup>かみ</sup>神の<sup>こ</sup>み子イエス・キリストが、  
<sup>つみ</sup>あがな<sup>じゅうじか</sup>し

①わたしの<sup>つみ</sup>罪を<sup>あがな</sup>贖うために<sup>じゅうじか</sup>十字架で<sup>し</sup>死に、

②<sup>はか</sup>墓に<sup>ほうむ</sup>葬られ、

③<sup>みっかめ</sup>三日目に<sup>ふっかつ</sup>復活した<sup>しん</sup>こと、を<sup>しん</sup>信じます。

<sup>わたし</sup>私は、<sup>からだ</sup>キリストの<sup>きょうかい</sup>体なる<sup>いちぶ</sup>教会の一部とされました。

<sup>しゅ</sup>主にある<sup>きょうだいしまい</sup>兄弟姉妹との<sup>まじ</sup>交わりを<sup>ふか</sup>深め、<sup>たが</sup>互いに<sup>はげ</sup>励まし、<sup>いまし</sup>戒め<sup>あ</sup>合います。

<sup>お</sup>置かれた<sup>ち</sup>この<sup>とも</sup>地に<sup>つか</sup>共に<sup>ひとびと</sup>遣わされ、<sup>ふくいん</sup>人々に<sup>の</sup>福音を<sup>つた</sup>宣べ<sup>つた</sup>伝えます。

<sup>みことば</sup>御言葉を<sup>ちから</sup>力とし、<sup>みやくそく</sup>御約束を<sup>きぼう</sup>希望として、<sup>しゅ</sup>主の<sup>しめい</sup>使命に<sup>あゆ</sup>歩ませてください。

<sup>しゅ</sup>主イエス・キリストの<sup>な</sup>み名によって<sup>いの</sup>祈ります。　アーメン」